

上半期版

スーパーマーケット＆ドラッグストア
**新商品
ベストヒット
ランキング 2024**

CATALINA®



2024年上半年、手に取られる機会の最も多かった新商品はこれだ！



カタリナ消費者総研は「新商品ベストヒットランキング2024 上半期版」と題し、日本のスーパー、GMS、ドラッグストアの年間売上の約6割を占めるカタリナネットワーク内小売店における年間売上約11兆円分のデータベースから、今年最も多く手に取られた新発売商品をランキング化。5つのカテゴリーでTOP5を発表いたします！

※今年最も多く手に取られた…対象商品の会計数をもとにランキング化

※新発売商品…2024年にカタリナネットワーク内で新たに確認されたJANコードから商品を特定、リニューアルなどを除いたものを新商品として定義

2024年の消費行動・世相を反映する 注目の5つのカテゴリーにてランキングを発表

今回、カタリナ消費者総研では以下5つのカテゴリーを対象とし
ランキングの策定を行いました。市場のサイズや競争の激しさに
加え、近年の世相を反映して特徴的なカテゴリーをラインナップに
加えています。

ヨーグルト	健康志向の高まりとともに新商品参入相次ぐ
グミ	キャンディー・ガム市場の再編とともに盛り上がりを見せる
入浴剤	高炭酸系など通年商品が充実
カレールー	消費者のこだわり高まり市場も高度化
ノンアル飲料	飲用シーンの多様化がどう反映されるか

上半期版

スーパー・マーケット & ドラッグストア
**新商品
ベストヒット
ランキング 2024**



第1位 ダノンビオ 朝摘み苺と白桃75g×4 (ダノン)

第2位 ダノンビオ 豪華搾りぶどう75g×4 (ダノン)

第3位 ダノンビオ ひんやりパイン&ピーチ75g×4 (ダノン)

第4位 明治ブルガリアヨーグルトLB81プレーン HOME MADE STORY400g (明治)

第5位 明治ブルガリアヨーグルトDeep Blend 赤葡萄ミックス70g×4 (明治)



近年の健康意識の高まりを受けて新商品の参入が相次いだヨーグルト部門。TOPになったのはダノンのダノンビオ 朝摘み苺と白桃75g×4でした。四季それぞれに発表される季節限定シリーズは毎シーズン人気を博しています。2位のダノンビオ 豪華搾りぶどうは期間限定ではなく3月に発売された新定番のフレーバー。限定も新定番もランキングに入ってしまうという、そもそもダノンブランドの強さがランクインにあらわれています。4位には明治から明治ブルガリアヨーグルトLB81プレーン HOME MADE STORYがランクイン。これまでの定番ラインだった明治ブルガリアヨーグルトLB81プレーンの上位ラインともいえる商品で、リッチな味わいがウリの商品です。

第1位 プリキュアフレンズグミ 33g (バンダイ)

第2位 タフグミ バウンシーマスカット100g (カバヤ)

第3位 ピュレグミ しあわせももソーダ 52g (カンロ)

第4位 モチド いちご味 40g (UHA味覚糖)

第5位 フェットチーネグミ 楊枝甘露味 47g (ブルボン)



キャンディー・ガム市場からの転換先として多くの商品が投入されつづけるグミカテゴリ。TOPになったのはバンダイのプリキュアフレンズグミです。人気アニメシリーズプリキュアの最新シーズンに登場するキャラクターやモチーフがかたどられたグミは過去作シリーズ分も大人気でした。2位になったのは“食感系”的代表格ともいえるタフグミから新味のバウンシーマスカットがランクインしました。その他ランクインしているグミもそれぞれ食感に特徴のある商品が占めており、食味のみに限られない個性がより求められやすいカテゴリであることがわかります。

第1位 びっくりたまごちいかわふろふちこりん75g (バンダイ)

第2位 バスクリンもう夜ですよ おだやかオレンジミルクの香り 600g (バスクリン)

第3位 きき湯清涼炭酸湯 さわやかレモンの香り 360g (バスクリン)

第4位 びっくりたまごわんだふるぷりきゅあ！ プリティマスコット75g (バンダイ)

第5位 びっくりたまごポケットモンスターフィギュアコレクションライジングボルテッカーズ75g (バンダイ)



1位になったのはバンダイのびっくりたまごちいかわ ふろふちこりんです。社会現象ともいえる盛り上がりを見せている漫画作品“ちいかわ”的キャラクターマスコットが入浴剤のなかにセットされているという商品で、作品の求心力とともに伸びを見せました。なかにマスコットが入っているこのびっくりたまごシリーズは4位と5位にもランクインしており、シリーズ全体としては2002年からのロングセラー。1回分を溶かして使うというこのカテゴリの商品の特性をうまくとらえたヒットといえます。冬に限らない利用シーンが開拓されつつある入浴剤カテゴリ。3位にはきき湯清涼炭酸湯 さわやかレモンの香りがランクインしています。きき湯清涼炭酸湯シリーズは2021年に「夏の疲労感」をテーマにしてリニューアルを行っており、ランクインした当商品もレモンの香りに湯色はクリアブルー（透明タイプ）と、新たな利用シーンの象徴とも言える商品です。

第1位 X-BLEND CURRY (クロスブレンドカレー) <辛口>140g

第2位 S & B 赤缶カレーパウダールウ 辛口140g (エスビー食品)

第3位 キーマカレーの素84g (ダイショー)

第4位 バーモントカレーシェフズアレンジ<果実仕立て>110g (ハウス食品)

第5位 バーモントカレーシェフズアレンジ<クリーム仕立て>110g (ハウス食品)



カレールーカテゴリで1位になったのはX-BLEND CURRY (クロスブレンドカレー) <辛口>です。X-BLEND CURRY (クロスブレンドカレー) そのものは昨年8月に発売され、ハウス食品約10年ぶりの大箱カレールー新商品として注目を集めましたが、今回はそのラインナップに満を持して追加された<辛口>の商品です。「家の味」となる大箱カレールーカテゴリにおいて新商品がどれほど受け入れられるかは注目されたところですが、本商品は先行した甘口・中辛の人気を受け、満を持しての<辛口>が発売、その後の展開も上々のようです。



- 第1位 アサヒスタイルバランス
素肌サポートアップルスパークリング350ml** (アサヒビール)
- 第2位 サッポロ 濃い搾りレモンサワー
ノンアルコール350ml** (サッポロビール)
- 第3位 アサヒスタイルバランス
素肌サポートシャルドネスパークリング350ml** (アサヒビール)
- 第4位 アサヒスタイルバランス睡眠サポートグレフルサワー350ml** (アサヒビール)
- 第5位 アサヒスタイルバランス素肌サポートカシスオレンジ350ml** (アサヒビール)

アルコール飲料は、多様化した飲用シーンに合わせるかのようにジン系RTDの投入や「低アル・微アル」と呼ばれるローアルコール商品などさまざまな商品がラインナップされるようになっています。それに呼応するかのようにノンアルコール飲料カテゴリでもさまざまな商品が充実。今回のランキングのTOP5のうち4つを占めたのは「スマドリ」を謳うアサヒビールのアサヒスタイルバランスシリーズの商品です。過去あったスタイルバランスシリーズの商品が「素肌サポート」「睡眠サポート」といったかたちで機能性表示食品として新発売されています。もはや味や度数に留まらず、機能性を持った商品が支持を集めた本ランキング。今後アルコール・ノンアルコール飲料領域での勝負を占ううえでいったいなにが軸になるか、注目です。2位にはサッポロからサッポロ 濃い搾りレモンサワーノンアルコールがランクイン。アサヒスタイルバランスとは方向性が大きく違い、「居酒屋の手搾りサワーのような本格感」「いつも晩酌と同じ気分で飲める」といったいつものお酒と変わらないというウリが特徴です。

2024年、最も手に取られることになる商品は!? 年間大賞を12月に発表！

今回、カタリナ消費者総研では2024年1~6月上半期版のヒットランキングをお届けしました。次回12月には2024年を代表した新発売商品はなんだったのか、年間大賞を発表いたします。変化の激しい食品・飲料・生活消費財市場。最も消費者の心をつかんだ商品はいったい!? どうぞお楽しみに！

※取り上げる商品カテゴリは今回発表の上半期版と異なる場合があります。